

駒場苑 みちくさ

機械浴ゼロ達成!!



(職員デザインの暖簾)

中村施設長の 年中夢求

「新しい介護」～3Kを3Yに (やゆよ介護)～

介護は3K(キツイ、汚い、給料安い)と言われ、介護の現場は人が居ない、と良く聞きます。確かに駒場苑も去年まではそうでした。



特養、デイサービス、グループホームそれぞれで何人足りないのかも分からなくなり、皆の超勤で頑張っていました。私も5月に異動してきて以来、私の仕事は人集めに終始しました。…周りからは人拐いといわれました(笑)。

しかし、最近分かって来たんですが、介護って実は結構人気なんです。駒場苑にも毎月5～10人くらい専門学校生や資格取得の実習生が来るんですよ。現場を体験し、3Kである事は十分承知した上で、この仕事をやりたいと言うんです。

では何で介護施設は慢性的に職員不足何でしょうか？それは3Kだから来ないのではなく、そういうやる気のある人が「ここでやりたい」と思う、理想の職場と見られていない、つまり選ばれていなかったのではないのでしょうか。

私は最近、「あなたが理想とする①やりたい介護②夢のある介護③喜ばれる介護と一緒に実践しましょう」と求職者に伝えます。これを勝手に3Y(やゆよ介護)と名付けました。

勿論「暑苦しい、うっとうしい」と思われる事も多いと思いますが、結果として現在駒場苑グループは全事業所で介護士の欠員はありません。それどころか介護をしたいという求職者が増え、ケアの向上の為に介護士を増員しています。

介護の実情が3Kであることは変わりませんが、介護者の想いを大切に、皆でひとつの方向にまとめることができれば3Yに変わります。

3Kから3Yに、新しい介護のイメージを駒場苑から発信していきたいと思っています。



今年5月に機械浴槽を撤去し、新たに二、三人入れる大きなヒノキの浴槽を設置しました。この導入で機械浴ゼロが達成され、ご利用者全員がヒノキのお風呂を楽しんでいただけるようになりました。

2年前に導入した一人用の個浴を『のんびり湯』、今回入れた大きな浴槽を『ゆったり湯』と名付け、理事長直筆の木製の看板も出来ました。浴室の入り口には、職員がデザインした特注の暖簾を掛けました。皆さんにお風呂を楽しんで頂く環境が整いました。駒場苑自慢のお風呂の完成です!!

(理事長直筆の看板)



ゆったり湯



個浴への取組

ゆぶり湯

のんびり湯

詳しい情報はホームページの「個浴への取組」でも発信しています。

スロープを使って車椅子のまま広々した浴室へ

↑浴槽のヘリと同じ高さの洗身台がついていて、浴槽への出入りが無理なく行えます。浴槽内ではその方の身体に合わせて安定した座位が取れるよう工夫しています。

2年前に導入し駒場苑の入浴スタイルとしてすっかり定着した一人用の個浴です。皆さんのんびり入浴を楽しんでいます →



のんびり湯



(安全な入浴介助の方法を研究し、全職員に指導をしています)

高齢者福祉研究大会 (東京都社会福祉協議会主催)
アクティブ福祉 in 東京 H25.10.3.(木) 京王プラザホテルにて
『機械浴ゼロ』の取組について発表します。他施設の介護職員や、介護士を目指す学生さん等に駒場苑の取組についての情報を発信します!

坂野主任通信 元気プロジェクト



今年度も5ヶ月が過ぎ、今年度はじめに「みちくさ」でお伝えした今年度のビジョン ①機械浴ゼロ ②ソフト食導入に向けての検討 ③人材育成の活性化 ④7ゼロの外部発信が有言実行されているか、報告をさせて頂きたいと思います。

①については、5月31日をもって、機械浴撤廃・全員ひのきの個浴での入浴を達成しました。現在も事故なく、継続できています。その様子はホームページでも紹介していますので、是非ご覧になって下さい。

②ソフト食については、現在業者の方と月1回導入に向けての話し合いをしている所で、安全面やコスト面等を考えながら、慎重に話しを進めています。

③人材育成については、今年度より、基礎研修というものを毎月1日行っており、私が講師となり、新人さんだけでなく、一般の職員さんに参加してもらい、7つのゼロや介護技術について等介護の核となる部分を教え、伝えています。その他、やりたい事をやる日、キャリアパス評価上位者表彰制度、1人1つ以上の役割制度、等も始動しています。それらについては、ホームページで随時紹介していきたいと思います。

④については、取材等の受け入れ、10月にアクティブ福祉・お風呂フォーラムにて『機械浴ゼロ』を発表予定。11月に介護福祉士全国大会にて『7つのゼロ』をテーマに発表する予定です。